

「メイド・イン・枕崎」を世界に

イズミ食品株式会社

代表取締役社長 水野 勉氏

イズミ食品の水野勉社長は、昨年の就任以来さまざまな新規事業を立ち上げている。一昨年にイズミ貿易を設立し、鯉だしの輸出入販売に乗り出した。今年には、埼玉県本庄市の工場を買い上げ、関東エリアの製造拠点を計画を進めている。新規事業を通じて、「だしの総合メーカー」を目指す。また、だしやエキスの販売に注力しながらも、酵母エキスの輸入販売というこれまでにない挑戦も行う。新たな取り組みを数々進める一方で、これまで原料調達の特長としてきた鹿児島県の枕崎に対する思いも強く、「メイド・イン・枕崎」を世界に広げたいと意気込む。



これまでどのようなときさまざまな部署に配属はわかりませんが、私には入社したの誘いを受けたのは、14年のifia J A P A Nの会場内での出会いは、前の会社で取縮役として入社し、1年目は営業に専念、2年目からは社内改革にも取り組まされた。17年に専務取締役、19年に代表取締役社長に就任しました。代表取締役社長に就任したのは20年です。

中長期的な目標はありますか？
水野 これまで当社は、鯉節エキスメーカーという位置付けでしたが、これからは「だしの総合メーカー」を目指したいと思っています。当社は約50年に渡り、枕崎の地にお世話になってきましたので、「メイド・イン・枕崎」の製品を日本はもちろん世界に広げていきます。

入社時から、日本の伝統産業を支えるような取り組みをしようと考えていました。一次産業に従事する方々は、苦勞も多くなか、目を輝かせて生産活動をしています。そうした生産者の想いが、市場や消費者に十分伝わっていないとかねてから感じていました。「だしの総合メーカー」として事業を行うなかで、生産者の想いを日本や世界に伝えることができればうれしいです。

19年にイズミ貿易を設立した背景は？
水野 ときどき、得意先から、輸入している鯉節の品質を見てほしいといった相談を持ちかけられることがあります。私は世界中の鯉節工場を回ってきましたので、日本とは違う良さの鯉節もあることを知っています。そこで、当社は品質の良い輸入品と国産品の両方を取り扱うことで、鯉節の本質をお客様に届けることができる企業になれると想い、それが

貿易会社設立のきっかけです。ただ、将来的には「メイド・イン・枕崎」を世界に広める拠点にしたいと思っています。コロナ禍の影響で、本格的な輸出販売はこれからですが、最初は、鯉だしの味をよく理解している台湾や韓国市場をターゲットに輸出を始める予定です。その後、和食人気が広がるアメリカなどにも広がっていきたくです。

今年、埼玉工場を購入した経緯や背景をお話してください
水野 まず、3〜4年前から当社の売上が増加傾向にあり、製造委託先であるポニト食品（鹿児島県枕崎市）の生産能力が限界に近づいていました。次に、最大の消費地は関東になりますので、長らく物流面の課題がありました。19年に、埼玉県三郷市に営業倉庫を設置し、そこから出荷する仕組みを構築しましたが、かねてから、製造拠点と物流拠点を統合したいと考えていました。三郷市の倉庫は6月一杯で閉め、順次本庄市の埼玉工場に移管していく計画です。そうしたなか、同県本庄市に条件の良い中古物件が見つかり、購入に至りました。更には、元大手

乳業メーカーの工場で、牛乳を生産していたこともあり、水源が豊富で水質が非常に良いことが決め手になりました。また、廃水処理システムなども十分な設備が備わっています。

工場の詳細を教えてください
水野 工場は製造会社と位置付け、社名はイズミ食品埼玉工場としました。新会社の出資は3分の2が当社、3分の1が行うケースもでてくるでしょう。

工場の詳細を教えてください
水野 工場は製造会社と位置付け、社名はイズミ食品埼玉工場としました。新会社の出資は3分の2が当社、3分の1が行うケースもでてくるでしょう。

酵母エキスの事業に乗り出した理由は？
水野 イズミ貿易の鯉節事業が軌道に乗ったので、なにか新事業を開始したいと考え、当社の主な販売先である液体調味料メーカーにとってよい商材を探しました。そのとき、安徽酵母股份（安徽エンジェル社）の酵母エキスが頭に浮かびました。実は安徽エンジェル社については、中国勤務のときから知っていました。当時の伝手を辿って、安徽エンジェル社に問い合わせ、主力製品のサンブルをもらって評価したところ、力価に優れたおろこコストパフォーマンス

が高いことに驚きました。ぜひ、安徽エンジェル社の製品を日本で売ってみたいと思いました。最初は、販売業務も行いたいと考えましたが、当社の営業担当者のマンパワーは限られています。そうしたなか、鍋林（長野県松本市）も同様の計画を立てていたことを聞き、広い販売網を持つ鍋林の力を借りることにしました。